

次期群馬県農業技術センター研究基本計画(R8～R12)概要(案)

第1章 策定の考え方

位置づけ

群馬県農業・農村振興計画の推進のため
技術開発分野を担当する部門計画とするもの

計画期間 令和8年度～令和12年度

性格 農業研究の中期的な展望を見据え、重点的に取り組むべき研究目標と、これらを支援する施策を明示

(国) 食料・農業・農村基本計画
みどりの食料システム戦略
農林水産研究イノベーション戦略

(県) 群馬県の最上位計画
新・群馬県総合計画

農業分野の最上位計画
群馬県農業農村振興計画

個別基本計画
群馬県農業技術センター研究基本計画

第2章 研究の基本方針と方向性

- 1 基本方針
- 2 研究・取組の方向
- 3 研究の重点化と計画的な進行管理
- 4 研究成果の実装と技術支援
- 5 社会的な貢献

農業技術センターにおける研究成果数の目標値		
「農業農村振興計画2026-2030」 の目標指標(関連する研究成果数)	基準年 R6	目標年 R12
スマート農業等生産性向上 (品種育成・ブランド化含む)	28	28
気候変動対策	13	25
環境負荷低減・資源循環型農業	19	26

第3章 研究の重点目標・プロジェクト研究

- 1 「選ばれる」ぐんまブランドの確立
に向けた研究開発
【品種育成・ブランド化】



イチゴ育成品種
「群馬I-RG3」(仮称)



ブルーベリー新品種
の育成

- 2 省力化や生産性向上につながる
スマート農業技術等の研究開発
【スマート農業・生産性向上】



キュウリ収穫ロボットの
活用技術の開発

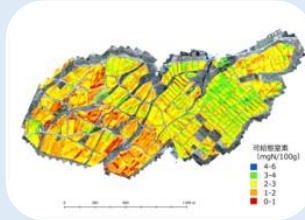


図: 可変施肥で使用する
地力マップ
夏秋キャベツにおける
センシングを活用した
可変施肥技術の開発

第4章 群馬県農業を支える調査活動と県育成品種等の保存・供給

- 1 基礎調査
- 2 県産農産物の需要拡大、生産安定に向けた調査活動
- 3 リスクマネジメントに関する調査活動
- 4 県育成品種等の保存と供給

第5章 農業研究の推進に関する施策

- 1 戦略的研究マネジメント基盤の構築
(1) 研究企画・評価機能の高度化
(2) スタートアップ等外部連携による研究力強化と人材育成
(3) 研究不正の防止
(4) 効率化と予算確保による持続的な研究推進
- 2 知的財産の創造と研究成果の活用促進
- 3 研究成果の発信力強化
- 4 地域に根差した取組
- 5 推進体制

- 3 温暖化等の気候変動に対応する
ための研究開発
【気候変動対策】



写真(左): ヒートポンプ併用暖房機
ヒートポンプの利用による
施設栽培の省エネルギー技
術の開発



高温に適した水稻
有望品種の選定と
安定生産技術の開発

- 4 有機農業をはじめとする環境負荷低減
・資源循環型農業への転換に向けた
研究開発
【環境負荷低減・資源循環型農業】



地域で発生する堆肥
等を活用した有機栽
培技術の開発



レタス栽培における害虫
の総合的防除体系の開発